

## 茨城県の防災啓発イベント「いばらき学ぼうさい2026」に参画

～いばらきの地震・風水害に備える動画・リーフレットで啓発～

日本損害保険協会関東支部 茨城損保会（会長：柴尾 哲哉 三井住友海上火災保険株式会社 茨城支店長）では、3月7日（土）に茨城県防災・危機管理課主催で開催された「いばらき学ぼうさい2026」（イオンモール水戸内原）に、茨城県損害保険代理業協会の協力を得て参画しました。

当イベントは、近年頻発化している自然災害への関心や災害へ備えの重要性など、県民の防災意識向上を図ることを目的として開催され、17のブース出展、防火服・警察官・自衛隊制服試着、消防車両・災害対応車両・パトカーの展示、スタンプラリーの実施などが行われ、多くの来場者で賑わいました。

当日は、メインコートステージで、柴尾茨城損保会長から「茨城損保会では、県や県警などと連携し、事故・災害・犯罪の防止および軽減に向けた啓発を行っている。本日は災害の一つである地震と、地震から身を守るための自助の一つとなる地震保険についてのブースを出展した。」旨の説明がありました。

出展したブースには450名弱の来場者が訪れ、地震保険クイズを実施しました。また、2025年11月15日に実施した『第2回いばらきの地震・風水害に「備える」を考える日 in 水戸』イベントのダイジェスト版啓発動画を閲覧いただきました。

クイズでは、①30年以内に水戸市で震度6弱以上の地震が発生する確率は81%となっていること、②地震保険は、政府と損害保険会社が共同で運営する公共性の高い保険であること、③地震による火災での家屋の消失は、火災保険で補償されないこと、④地震保険の保険料は、どこの保険会社でも同一であること、を出題しました。また、2種のリーフレット（「備えて安心 地震保険の話」「学ぶ 備える いばらきの地震・風水害」）を提供し、説明を行いました。来場者からは「茨城県の地震リスクが、こんなに高いことは知りませんでした。」といった声や「茨城県はリスクが高いから、保険料も高額なんですね。」といった声が寄せられました。

茨城県は他県に比べて、地震の発生確率が高いにも関わらず、地震保険の付帯率が66.7%と、全国平均（70.4%）を下回っていることなどから、当支部では、今後も引き続き、地震リスクとそれに備える地震保険の加入促進に向けて、県や茨城県地震等災害保険・共済加入促進協議会と連携して周知啓発に取り組んでまいります。



柴尾茨城損保会長からの挨拶



地震保険について説明する柴尾茨城損保会長

**いばらき学ぼうさい2026**  
in イオンモール水戸内原

2026.3.7(土) 10:00~16:00  
場所 1F メインコート・中央通路、平面D駐車場

**ステージイベント**

- 10:30 オープニングセレモニー(参加費無料)
- 11:00 防災漫画家あさひの防災漫画「ダンス」
- 11:20 自衛隊らびびび
- 11:40 防災クイズ大会
- 12:00 防災クイズ大会(小学生以下)
- 13:00 防災漫画と学ぼう(防災トークショー)
- 14:00 イオンショップクラブ 無料体験会
- 14:30 防災漫画と学ぼう(防災漫画家あさひの防災漫画「ダンス」)
- 15:00 自衛隊らびびび
- 15:20 防災クイズ大会
- 16:00 エンディング

**写真パネル展**  
これまでのお客さまの投稿などをお楽しみください!

**イオンモール 防災たんけんツアー**  
イオンモール水戸内原をぐるぐるお散歩しながら、防災を学ぼう!

**はたらくくるまがやってくる!**  
消防士、警察官、自衛隊、制服試着＆撮影会

イオンモール水戸内原

いばらき学ぼうさい2026 ポスター

第2回 いばらきの  
**地震・風水害に**  
**「備える」を考える日** in 水戸

令和7年11月15日(土)  
水戸市民会館 グロービスホール

いばらきの地震・風水害に備える動画

<https://youtu.be/dr3ASpcStNs?si=PTmbPeIePMInNFV->

右側のQRコードからも  
ご覧いただけます。

